



埼玉県議会議員

わたなべ

渡辺

県政報告 Vol.6

そいついちろう

不適切なスクラップヤードを 規制する条例を提案!そして可決!!



副事務局長として委員会審議に臨む

私たちの会派自民党県議団で「**特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例**」を提案し、可決されました。金属やプラスチックなどの再生資源物を屋外で保管する「ヤード」を許可制にして、保管基準を求めています。県内でも不適切な保管を行うスクラップヤードにより、**生活環境が悪化する例が増加しているため**条例を策定する運びとなりました。これまで再生資源物の保管は法規制の対象になっていないため、**不適切なヤードがあっても指導や立ち入りができない状態**が続いていました。今回、自分は副事務局長として条例を提案しました。私たちの会派では事務局長と副事務局長が条例をまとめる中心役となります。そういった意味では自分としては県議になりはじめて本格的に関わった条例でしたが、様々な調査や研究も行い大変良い経験になりました。本条例がしっかりと運用され、**県民の生活環境を守っていけるように取り組んでいきます。**

条例制定の背景は?もう少し詳しく



写真はイメージです。特定の施設を示すものではありません。

近年、再生資源物を屋外で保管する施設(スクラップヤードと呼ばれます)からの**騒音や異臭、また火災や崩壊などが問題**になっています。多くはきちんと資源物を保管されていますが、中には不適切な保管が行われているケースも存在し、周辺住民と深刻なトラブルになる事も増えています。**この条例が制定された事により、ヤードの設置には許可が必要**となり、設置の申請の際には周辺住民への説明や資源物の保管基準の順守などが求められます。無許可や違反の場合には1年以内の懲役または100万円以下の罰金、立ち入り検査を拒否した場合には30万円以下の罰金が科されます。



県内ヤード施設を視察



条例づくりのメンバーと

大きく前進 厚労省に直談判!



国の過度な規制により、地域に必要な医療整備ができない現状を指摘



武見厚労大臣に規制緩和を直談判



国による病床規制の緩和について厚労省に要望活動を行いました。利根医療圏においては地域の实情に合わない過度の病床規制が敷かれているため、**地域の医療ニーズにあった医療整備ができない状態**でした。その解消をもとめて武見厚労大臣と面会。また**厚労省に対して国の制度の不備を指摘**しました。この要望活動の結果、厚労省から具体的に**白岡市・宮代町の医療圏に新たな病床を追加する事を認める**発言を頂き、この地域の**医療改善に大きな一歩**となりました。

金属部品の盗難を防げ!

県内で金属部品の盗難が相次いでおり、県警に「**緊急要望書**」を提出しました。具体的には**犯人の検挙対策の強化、金属の買取業者に対する盗難品の不正流通防止策の実施を要請**。県内には金属類の買い取りについて業者を規制する法令が無いいため、盗難品の確認や身分確認があいまいになっています。**買い取り時に身分確認を求めるなど対策**を求めています。県警からも**対応を強化していくと返答**がありました。



白岡市内や宮代町内でもグレーチング蓋(側溝をふさぐ金属製のふた)の盗難被害が出ています。

県の補助で進む白岡・宮代のまちづくり

市や町のまちづくりを後押しするため、埼玉県からの補助金の確保を進めています。ここでは県2分の1、市・町2分の1の予算で進める施策を、一部ですがご紹介します。

新白岡駅



新白岡駅前の交番裏の空き地



進修館



進修館の駐車場



新白岡駅の交番付近の空き地に照明灯やベンチを設置。またキッチンカーなどの出入口確保や敷地の人工芝工事を行い、誰もが利用しやすい駅前広場として整備します。県は2分の1の費用を補助。

進修館の駐車場が手狭となっていることから、駐車場を拡張します。また駐車場空間を活用して新たな社会実験やまちの賑わい創出を行います。県は2分の1の費用を補助。

地域を守る。防災・安全対策



水害に備えた河川改修(県の事業)

姫宮落川や隼人堀川では水害に備えて護岸整備、橋の架け替え作業を進行中です。



隼人堀川では河川管理用道路を整備(河川巡視や洪水時の緊急対策を行う道。普段は歩道としても活用できる)



小学校での防災訓練

大地震に備えた防災訓練が行われました。生徒と一緒に頭を守る行動や避難経路の確認などを行いました。



危険な交差点の調査・改善

交通事故が多発する交差点の安全対策を進めています。警察や区長と連携しながら改善していきます。

活動日記



白岡まつり! シラオ仮面と一緒にSポーズ。



宮代町民まつり! 神輿を担がせて頂きました!



二歳になる娘と地域の花火大会へ



事務所で陳情対応



能登半島でボランティア活動に従事



大山のひまわり畑へ



駅頭活動

渡辺そういちろう プロフィール

1984年生まれ。明治大学大学院公共政策研究科卒。都内IT企業勤務を経て、衆議院議員の秘書を務める。2015年、2019年に白岡市議会議員に出馬し当選。白岡市議会では総務委員長や議会運営委員長などを歴任。2023年から白岡市・宮代町選出の埼玉県議会議員として活動。埼玉県議会では自民党県議団に入団。企画財政委員会、危機管理・大規模災害対策特別委員会に所属。家族は妻と二歳の娘。

発行日: 2024年10月7日

発行元: 埼玉県議会自由民主党県議団 渡辺そういちろう政務活動事務所

連絡先: 〒349-0212 白岡市新白岡4丁目8-4シオン102 TEL 0480-53-3623

MAIL soichirowt21@gmail.com WEB <https://www.so-wat.net/>



X



Webサイト



Instagram